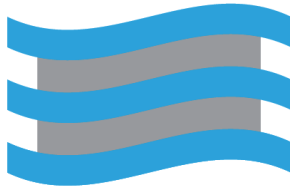


関係者各位

3.11 映画祭

3.11 Movie Festival

東日本大震災に関連する映画 32作品、一挙公開



3.11 Movie
Festival



三・一・一
映 画 祭



2014.3.9^日-30^日
3331 Arts Chiyoda
311movie.wawa.or.jp

この度、東日本大震災復興支援プラットフォーム「わわプロジェクト」(運営:一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN)では、2014年3月9日(日)~30日(日)の22日間の会期にて、「3.11映画祭」(会場:アーツ千代田 3331)を開催いたします。

本映画祭では、さまざまな道筋で復興へ向かう人々や、原発事故に翻弄される人々の日常を追った作品など、それぞれの監督が多様な視点から捉えた東日本大震災に関するドキュメンタリー映画・32本を一挙に上映いたします。会期中は、監督や出演者、復興活動に携わるの方々によるトークイベントも織り交ぜ、1日2~3作品を上映します。また、館内では復興支援プロダクトの販売や関連展示なども行います。

本映画祭を通し、風化が進む東日本大震災の記憶を見つめ直すとともに、それぞれの想いで復興へと向かう被災地のいまに目を向ることで、そこに生まれた新たな気付きや価値観がこれからの豊かな未来につながることを願います。東日本大震災から4年目を迎え、新たな局面へと向き合いつつある今だからこそ、各作品が映し出す現実や、投げかける問いをみなさんと一緒に共有できれば幸いです。

■開催概要

<http://311movie.wawa.or.jp>

- 【催 事 名】 3.11 映画祭
- 【日 程】 2014年3月9日(日)~30日(日) ※22日間(休場日なし)
- 【時 間】 上映時間は日によって異なります。(3月9日は18:00~の1回のみ)
- 【会 場】 アーツ千代田 3331内 特設ギャラリー(東京都千代田区外神田6-11-14)
- 【主 催】 わわプロジェクト(一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN)
- 【共 催】 株式会社グローパス
- 【協 力】 アーツ千代田3331
- 【料 金】 1回券で会期中のいずれかの上映(トーク付き上映含む)、トーク1回をご覧頂けます。
共通1回券=前売り:700円/web割:900円/通常:1,000円/千代田区割、シニア割:700円
お得な回数券・フリーパスあり/高校生以下無料
※チケット1枚につき200円が募金に。(会場で支援したい団体を選び、応援チケットを投票していただきます)
※チケットは前売りは公式サイト、会期中は公式サイトとアーツ千代田 3331受付にて販売。
※トークは公式サイトからの事前予約が可能です。

[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]

広報協力: 3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331

〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14 TEL: 03-6803-2441 FAX: 03-6803-2442

E-MAIL: pr@3331.jp <担当: 玉置、浅野、稲葉> URL: <http://www.3331.jp>



■上映作品(五十音順)

ドキュメンタリー作品32本を上映

- あの日～福島は生きている～
- 石巻市立湊小学校避難所
- 犬と猫と人間と2 動物たちの大震災
- うたうひと
- うたごころ【2012年版】
- 大津波のあとに
- 架け橋 きこえなかった3.11
- 311
- 3.11後を生きる
- 3月11日を生きて
- 先祖になる
- 相馬看花 第一部 奪われた土地の記憶
- 立入り禁止区域・双葉 ～されど我が故郷～
- 津波のあとの時間割
- 手のなかの武器
- 内部被ばくを生き抜く

- 東北記録映画三部作 第一部「なみのおと」
- 東北記録映画三部作 第二部「なみのこえ 新地町」
- 東北記録映画三部作 第二部「なみのこえ 気仙沼」
- 逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者
- ヒバクシャ 世界の終わりに
- friends after 3.11《劇場版》
- フタバから遠く離れて
- プロジェクトFUKUSHIMA!
- 僕らはココで生きていく
- ミツバチの羽音と地球の回転
- 無常素描
- LIGHT UP NIPPON 日本を照らした奇跡の花火
- 六ヶ所村ラブソディー
- わすれない ふくしま
- 缶闘記(短編)
- Documentary/Georges Rouse Art Project in Miyagi(短編)

上映スケジュールや各作品の詳細は
3.11映画祭HPをご覧ください。
<http://311movie.wawa.or.jp>



LIGHT UP NIPPON 日本を照らした奇跡の花火 (99分) 柿本ケンサク



相馬看花 ～第一部 奪われた土地の記憶～ (109分) 松林要樹



うたうひと (120分) 酒井 耕 / 濱口竜介



311(92分) 森 達也 / 綿井健陽 / 松林要樹 / 安岡卓治



犬と猫と人間と2 動物たちの大震災 (104分) 穴戸大裕



石巻市立湊小学校避難所 (124分) 藤川佳三



先祖になる (118分) 池谷 薫



フタバから遠く離れて (96分) 松橋 淳

【展示】



©Georges Rouse

館内にて「ジョルジュ・ルース・アートプロジェクトin宮城」の作品を展示いたします。

■トークプログラム

【上映後トーク】

- 3月10日(月) 「あの日～福島は生きている～」 ●今中康平(監督)
- 3月15日(土) 「ジョルジュ・ルース・アートプロジェクトin宮城 アートの後に、はじまったこと」 ●高平大輔(映像ディレクター)、千葉伸一(元カフェロワン店主)、高田彩(ビルド・フルーガス)
- 3月15日(土) 「僕らはココで生きていく」 ●下山和也(監督)、松本哲也(出演者)
- 3月16日(日) 「フタバから遠く離れて」 ●船橋 淳(監督)、井戸川克隆(前双葉町長)、鶴沼友恵(双葉町民)
- 3月21日(金) 「うたごころ(2012年版)」 ●榎葉 健(監督)
- 3月22日(土) 「プロジェクトFUKUSHIMA!」 ●藤井光(監督)
- 3月23日(日) 「内部被ばくを生き抜く」 ●鎌仲ひとみ(監督)
- 3月29日(土) 「うたうひと」 ●酒井 耕(監督)、芹沢高志(P3 art and environment 統括ディレクター)、相澤久美(建築家・プロデューサー)
- 3月30日(日) 「先祖になる」 ●池谷 薫(監督)、中村政人(わわプロジェクトディレクター)

【その他トーク】

- 3月11日(火) 特別講義「3.11減災会議、まちづくりの日常からの減災」 ●中林一樹(明治大学政治経済学研究所特任教授) ※参加無料 / 講義後、震災発生の14時46分に黙祷を捧げます
- 3月12日(水) 特別上映+トーク「相馬高校からあなたへ」 ●相馬高校3年の生徒たち ※参加無料
- 3月17日(月) 特別トーク「新しいフクシマをつくる～福島第一原発観光地化計画～」 ●東浩紀(作家、思想家)、五十嵐太郎(建築史家、建築評論家) 井出明(観光学者)、津田大介、(ジャーナリスト、メディア・アクティビスト)

特設サイト URL <http://311movie.wawa.or.jp>

FACEBOOK <https://www.facebook.com/WaWaProject>

TWITTER <https://twitter.com/WaWaProject>

[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]

広報協力：3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331

〒101-0021 東京都千代田区外神田 6丁目11-14 TEL: 03-6803-2441 FAX: 03-6803-2442

E-MAIL: pr@3331.jp <担当：玉置、浅野、稲葉> URL:<http://www.3331.jp>